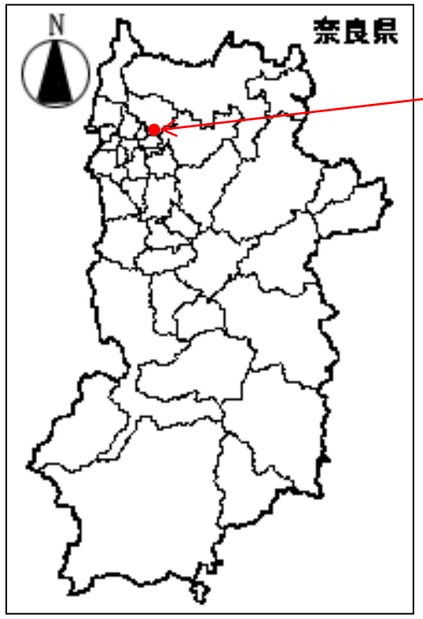
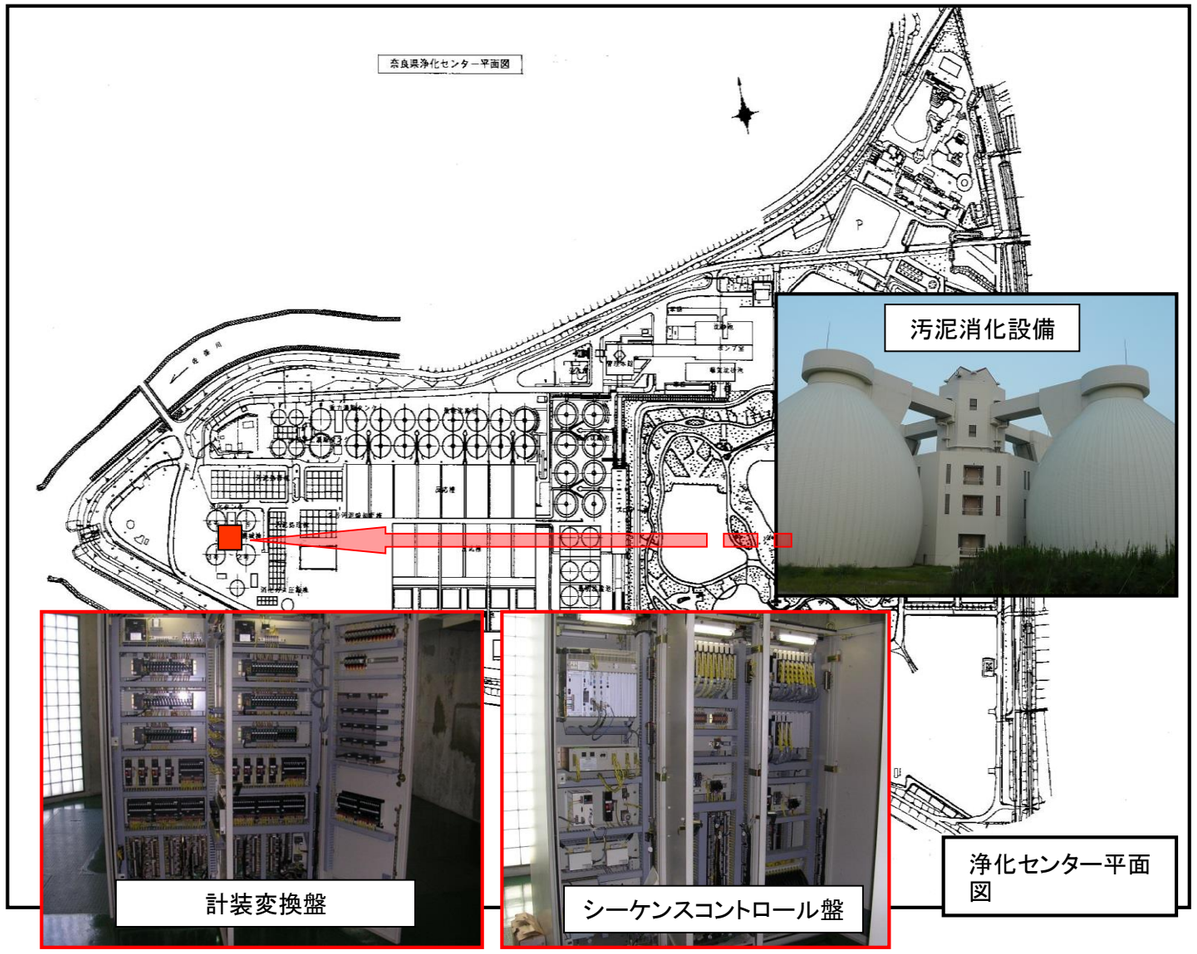
事業箇所総合評価シート

【担当課：下水道課】

事業名	補助流域下水道建設事業 （更新事業）	路線名等	大和川上流流域　第一処理区 汚泥消化シーケンサ
箇所名	大和郡山市額田部南町		

事業の概要	目　的	汚泥消化設備監視制御用シーケンサ（コントローラ）を更新し機能回復を図る。				
	事業内容	下水汚泥から消化ガスを発生させ、汚泥を減量化する汚泥消化設備の監視制御用シーケンサ（コントローラ）の更新。				
	着手年度	平成25年度	完成予定年度	平成29年度	全体事業費	246百万円

定性的評価	事業の必要性	・監視制御用コントローラ（シーケンサ）は、耐用年数を経過し、信頼性が低下。 ・消化タンクで発生した消化ガスは、焼却炉の補助燃料として利用。 以上により機器更新による信頼性の向上を図り、適正な汚泥処理を確保する必要がある。 平成12年・14年設置
	上位計画等	「長寿命化計画」
	事業の有効性（事業により予想される効果及び影響）	消化タンクは汚泥を減量し、かつ消化ガスを活用できる設備である。汚泥消化設備監視制御システムの信頼性を高めることにより、汚泥消化を安定的に継続でき、後工程である汚泥脱水施設への負担を減らすことができる。
	コスト縮減への取組み	消化ガスを安定供給することによる、ランニングコストの低減を図る。
	地元情勢等	
	他計画他事業との関連	

評価結果	左　の　理　由
採択	施設の老朽化により機器更新の必要性が認められるため採択とする。

【位置図】